

表 12 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)群馬県
10 群馬県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	65
ベッドサイドコンソール	2,189
同時透析	2,170
最大収容	7,489

透析患者数(施設調査票より)						
	通院		入院		合計	
昼間	4,200	(80.65)	563	(96.74)	4,763	(82.26)
夜間	906	(17.40)	17	(2.92)	923	(15.94)
在宅	7	(0.13)	0	(0.00)	7	(0.12)
腹膜透析	95	(1.82)	2	(0.34)	97	(1.68)
合計	5,208	(100.00)	582	(100.00)	5,790	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	751
死亡患者	560

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	16
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	6
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	2

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	79	639	164	20	13	167	1,082
兼務	225	97	87	82	45	32	568
合計	304	736	251	102	58	199	1,650

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	908	(25.03)	412	(22.43)	1,320	(24.16)	0	()	1,320 (24.16)
2年～	989	(27.27)	456	(24.82)	1,445	(26.45)	0	()	1,445 (26.45)
5年～	885	(24.40)	491	(26.73)	1,376	(25.18)	0	()	1,376 (25.18)
10年～	432	(11.91)	216	(11.76)	648	(11.86)	0	()	648 (11.86)
15年～	210	(5.79)	121	(6.59)	331	(6.06)	0	()	331 (6.06)
20年～	103	(2.84)	68	(3.70)	171	(3.13)	0	()	171 (3.13)
25年～	48	(1.32)	34	(1.85)	82	(1.50)	0	()	82 (1.50)
30年～	28	(0.77)	21	(1.14)	49	(0.90)	0	()	49 (0.90)
35年～	23	(0.63)	14	(0.76)	37	(0.68)	0	()	37 (0.68)
40年～	1	(0.03)	4	(0.22)	5	(0.09)	0	()	5 (0.09)
合計	3,627	(100.00)	1,837	(100.00)	5,464	(100.00)	0	()	5,464 (100.00)
不明	0		0		0		0		0
記載なし	0		0		0		0		0
総計	3,627		1,837		5,464		0		5,464
平均	6.38		7.17		6.65		0		6.65
標準偏差	6.81		7.46		7.04		0		7.04

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	43年11ヶ月